

たかのす

昭和62年

12月15日

No. 614

発行日 毎月 1日・15日

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

◆印刷所 K.K 成文社



冬が大好き

チビッコ軍団

氷点下12.2度と冷えこんだ12月7日、木々は真白な霧氷に覆われ一面に白い花が咲いたようになりました。この日、中央小学校学区で最も遠くから集団登校をしている小ヶ田の子供たち10人が、白い息をはずませながら歩いていました。子供たちは7時頃に家を出て4.5キロの道のりを通っています。全員ノルデック選手をめざし元気いっぱいでした。

人口と世帯数
(住民基本台帳による)

11月30日現在		(前月比)
総人口	24,738人	(3人増)
(出生)	10人	転入 53人
(死亡)	17人	転出 43人
男	12,024人	(2人減)
女	12,714人	(5人増)
世帯数	7,294世帯	(5世帯減)

まごころこめたふるさと便



万五千円＝青果物、乾しいたけ、きりたんぽセット、長イモなど)
年四回の緑コース(二万円＝山菜、きのこ、青果物、乾しいたけ、きりたんぽセット、正月用もち、長イモなど)の三コースのほかに
お歳暮用(長

「ふるさと」を出発した、きちんと梱包して宅配便で発送しました。翌日の夕方四時頃には会員の家庭に届き、夕飯の食卓をかざりました。

東京都豊島区の末永ゆきさんは「家族みんなでおいしくいただきました。ふたを開けたら部屋中がふるさとのかおりでいっぱいになり感激しました。鶏肉の味は格別で、東京でこんなにおいしい肉は食べられません。氷もまだ残つておりました。」とさっそく礼状が届きました。

整備、米代川河川公園等の陳情を行つた。

■ 24日(火) 〔道路整備促進秋田県総決起大会〕 秋田市で開かれた。この大会は県道路利用者会議、県道路整備促進期成会等の三団体主催で、第十次道路整備五カ年計画(来年度より総額五十三兆円)の完全実施と道路目的税の完全充当等の大會決議であつた。

■ 25日(水) ~ 26日(木) 〔東京にて全国町村長大会外、

道の工事が完
了と竣工式が
た。商店街関
係者が伴った
商況振興のた
敬意を表し祝
■ 30日(月) ||
域酪農三十周年
米代川中流地
の指定を受け
格的に乳牛が
来三十年、多
練を経て今日
農家の努力に

了し、オープ
盛大に行われ
係者の多くの
工事であり、
めのご労苦に
辞を述べた。
大館北秋田地
年記念大会。

都会に“鷹巣の味,,を

ふるさとの風味をのせて十一月二十七日キリタンボ
セットが発送されました。ふるさと会が発足して今年
で四年目となり、都会とふるさとの人情豊かな交流が
続けられています。農家の方々が丹精こめた農産物と
ともに、自然あふれる野山でとれた山菜など、都会で
は味わうことができない四季折々の旬の味が好評です。
ふるさと会には約百五十人が加入しております、会員は東京
神奈川、埼玉など関東を中心
に北は北海道、南は鹿児島ま
で全国におよんでおります。
町出身者が大半ですが、鷹
巣の味に魅力を感じ加入され
ている方もおられます。

などがあり、それぞれ大変好
評を得ております。窓口とな
つている農林課にはその季節
になると、心待ちにしている
方からの問い合わせが殺到しま
す。

■ 16日(月) || 知事、町村長
行政連絡会議が秋田市で開
かれた。この会議は、各町
村の要望を町村会でまとめ
県に提出し、その回答をも
とに町村会の各委員会と県
の部課長と協議。主として
六十三年度県予算編成等に
対する一連の要請である。
■ 17日(火) ~ 18日(水) || 農
水省、東北農政局及び建設
局に新年度新規事業採択を
はじめ、継続中の農免農道

各団体の大会及び当面の重要事業等で各省・政党関係に対しの陳情である。

■27日(金) 町の社会福祉研修大会が町内の福祉団体老人クラブ等の代表二百五十九人の参加で盛大に行われた。事例発表、講演及び多年福祉等に功労のあった団体、個人の表彰が行われた。

■28日(土) 町の銀座通り商店会、目抜き通りのアーケードの改築及びカラー歩



田長日記

14 15 16

整備、米代川河川公園等の陳情を行つた。

■ 24日(火)＝道路整備促進秋田県総決起大会が秋田市で開かれた。この大会は県道路利用者会議、県道路整備促進期成会等の三団体主催で、第十次道路整備五ヵ年計画（来年度より総額五十三兆円）の完全実施と道路目的税の完全充当等の大會決議であつた。

■ 25日(水)～26日(木)＝東京にて全国町村長大会外、

道の工事が完了し、オリブンと竣工式が盛大に行われた。商店街関係者の多くの負担が伴った工事であり、商況振興のためのご労苦に敬意を表し祝辞を述べた。

■ 30日(月) 大館北秋田地域酪農三十周年記念大会。

米代川中流地域が集約酪農の指定を受け、当地方に本格的に乳牛が導入されて以来三十年、多くの困難と試練を経て今日に至った。酪農家の努力に敬意を表した。

心のふれあう地域社会をめざして 高齢化社会を生きる、

第四回町福祉研修大会が十一月二十七日、ホテル松鶴で開催され、関係者二百五十人が参加。午後は長年地道な活動を続け地域福祉に貢献した団体・個人を表彰しました。また秋田大学教育学部教授・対島清造氏の講演があり、ユーモアをまじえながら人間がさけて通れない「老化」問題に多くの示唆を与えました。

経済的には世界をリードするまでに成長した日本ですが、福祉面で国内、地域、家庭に目を向けた場合、はたして日本は本当の大國なのでしょう

今年で四回目を迎えた社会進み、日本古来の家族制度が大きく崩壊しつつあり、さまざまな対応が必要となってきた。

場合によつては現代のうば捨て山になりかねない。日本の現状は経済の高度成長に伴い核家族化が進行し、家庭機能を急速に変化させた。その結果、家族のわずかな出来事にも防衛能力を失なつてきていた

は家族の理解が得られず心待ちにしていた入浴サービスが受けれないケースもあった。入浴は、老人の大きな楽しみであり健康法であるが、介護人の高齢化にともない、地域の民生児童委員・ボランティア保健婦などの手を貸りながら続いている。どんな人も必ず老化する。若い時から家族の連携を大事に」と述べました。

高齢化社会をどのようにささえて行くのか、地域福祉を進展させるとすれば何が必要なのかなど、熱心な研修となりました。午前は日頃の実践活動をとおして三人の提言がされました。

民生児童委員総務・下野愛禪さんは『民生委員の立場から見た在宅福祉』と題し、「老人の多くは家庭を離れて集団生活をするよりも、家庭で暮らすことを望んでいる。この観点から施設福祉から在宅福祉に移すことは結構なことだ。施設と在宅が平行し充実を図るべきである。施設の場合、

今年で四回目を迎えた社会福祉研修大会も、このような高齢化社会をどのようにさえて行くのか、地域福祉を進展させるとすれば何が必要なのかなど、熱心な研修となりました。午前は日頃の実践活動をとおして三人の提言がさされました。

民生児童委員総務・下野愛禪さんは『民生委員の立場から見た在宅福祉』と題し、「老人の多くは家庭を離れて集団生活をするよりも、家庭で暮らすことを望んでいる。この観点から施設福祉から在宅福祉に移すことは結構なことだ。施設と在宅が平行し充実を図るべきである。施設の場合、

老人をかかえる家の会結成
③訪問看護、応診制度の確立
④ボケ老人看護の基本を在宅
とすべき⑤入退院の連絡等
患者の把握が第一』

又 横木砂庵 (明和)
利子 (住吉町) 宮野
住吉町 渕屋正子 (元町)
神成テイ (小森) 同更生
婦人) 花田トミ (脇神)
同母子寡婦 山口ヒサ (元町)
住吉町 佐藤サワ (元町)
藤島リエ (伊勢町) 桜庭操
舟見町 同身障協会
成田憲英 (今泉) 成田永一

役場保健係長・畠山洋子さんは『保健婦の立場から在宅老人の健康管理』として「特にボケの場合、病院を退院した患者が在宅看護になつてから病状が回復に向つている。やはり家庭での介護が一番患者には薬なのだとと思うと、次の五点を提案した。**①行政、医療関係者、民生児童委員など**でネットワーク作り**②在宅**

又
利子（住吉町）　渉屋正子（
住吉町）　加藤タケ（元町）
神成テイ（小森）　同更生
婦人　花田トミ（脇神）
〔同母子寡婦〕　山口ヒサ（
住吉町）　佐藤サワ（元町）
藤島リエ（伊勢町）　桜庭操
（舟見町）　〔同身障協会〕
成田憲英（今泉）　成田永一

▼ボランティア＝宮野輝雄（
堂ヶ岱） 成田福治（松葉町）
河田キサ（住吉町）

▼民生児童委員＝武内フク（
綴子上町）

▼社会福祉関係＝「老人クラ
ブ」 武藤吉郎（松葉町）

小笠原一郎（前山） 津谷仁
三郎（坊沢新屋敷） 堀内倉
之助（綴子上町） 松尾キク
エ（太田） 橋本孫藏（明利）

(大野尻) 小笠原竹治(綴)
子大畑) 同遺族会 佐
藤トク(東横町) 畠山ミヤ
オ(李岱)
▼児童福祉関係職員=中村新
子(綴子上町) 長谷川貞子
(太田)

在宅介護を25年以上続けている桜庭さん

広報たかのすから 町の一年間をふりかえる



1月（睦月）
26日 町老人クラブ連合会の
20日 七日市大畠地区「町長と語る会」
12日 青年と町行政を語る会
11日 葛黒「火祭りかまくら」
10日 榊原地区「町長と語る会」
10日 元旦マラソンに四百人が参
加

1月（睦月）
4日 消防出初式、幼年消防
5日 御用始め
10日 全国実業団バレー・ボーリング大会
18日 全国都道府県対抗女子駅伝に前田朋恵、相馬祐貴子、千葉美也子、中島ひとみの四選手が出席
30日 七日市地区「町長と語る会」

国道一〇五号線鷹巣バイパスのあけぼの町以南の供用開始などこの一年間町の活性化をめざしたたくさんの催し物や、事業が行われました。「広報たかのす」から、みなさんと町の一年をふり返つてみたいと思います。

「町長と語る会」
会開催

「町長と語る会」
立総会

双光旭日章、脇神・花田満氏(64)が勲六等瑞宝章、松葉町・石岡喜正氏(69)が藍綬褒章をそれぞれ受章
一万一千人の人出で賑わう
町植樹祭

2月（如月）
26日 知事・県議会議員選挙
19日 河田杯マラソン大会
18日 全町クリーンアップ
19日 町長選挙 出川禮一氏
20日 が六選を果す

3月（卯月）
4日～13日 三月定例町議会
2日 掛泥地区「町長と語る会」
10日～11日 農畜産物加工展
30日 「太堤一里塚」が県文化財に指定

3月（卯月）
3日・4日 吉野子どもの村まつり
16日 鷹巣阿仁青年会議所創立総会

3月（卯月）
28日 大太鼓の里づくり懇話会

3月（卯月）
30日 町植樹祭



第10回 「ぱりじょっこ」に参加しよう

新春の幸運を引き合う「ぱりじょっこ」が、元旦早々役場前で行われますので、初詣がえりに参加されるようお待ちしております。

■日時 元旦の午前0時30分から役場前で行います。

■催物 モチつき、縁起ソバ、アマ酒、樽酒なども用意しています。

広報たかのす

5

六月（水無月）

1日 湯の岱温泉の旧山亭が
湯治場別館としてオープン
5日～7日 東北中学校バレー
ボール大会
9日 町子ども会相撲大会

10日～15日 各地区で敬老式
年ぶりに梵鐘
13日～15日 九月定例町議会
誘致企業に優遇措置の工場
設置促進条例を可決

19日 消防総合訓練大会
20日 臨時町議会
26日 全日本大学選抜相撲秋
田大会

八月（葉月）

1日 湯の岱温泉の旧山亭が
湯治場別館としてオープン

25日 集う
27日 ふれあい広場に千人が
年ぶりに梵鐘

9日～18日 九月定例町議会
誘致企業に優遇措置の工場
設置促進条例を可決

1日～3日 文化祭と産業祭
に一万三千人の人出
3日 女子駅伝競走兼秋田内
陸縦貫駅伝大会

十一月（霜月）

1日～3日 文化祭と産業祭
に一万三千人の人出
3日 女子駅伝競走兼秋田内
陸縦貫駅伝大会

10日～15日 各地区で敬老式
年ぶりに梵鐘

15日 記念式典
記念式典
ケード竣工

十二月（師走）

3日～4日 町民綱引き大会
5日 臨時町議会
16日～17日 十二月定例町議会

1日 機構改革に伴い町職員
の大巾な人事異動

7日 鷹巣阿仁広域交流セン
ター起工式

12日 農業委員会委員選挙
全町家庭婦人バレー・ボーカル
大会

19日 開迎
第17回東北中学校ハンドボール大会
青森県立体育館にて開催
23日 町内小学校野球大会で
東小学校が二年連続優勝

24日～25日 秋田内陸線開業
一周年記念ツアーリー
18日 東京ふるさと交流会に
百四十人が出席

21日 坊沢農免大野尻地内で
慶祝記念植樹
14日 秋田杉の集成材を使用
した橋が坊川の国有林地内
に架設

15日 成人式に二百四十九人
が参加

22日 改良竣工

28日 出川町長秋田県町村長
米国視察研修に出発

30日 北鹿二市二郡中学校新
人野球大会で鷹巣中学校が
三十一ぶりの優勝

11日 町出身直木賞作家渡辺
喜恵子さんが「みちのく子
供風土記館」の建設にと
千万円を寄付

13日 一般国道一〇五号線鷹
巣バイパスのあけぼの町以
南が供用開始

8日 竜森小学校創立百十周
年記念式典

22日 町道坊沢・前山線道路
改良竣工

18日 知事訪問で行政懇談会
29日・30日 消防団中堅幹部
団員の宿泊研修

31日 向黒沢地区「町長と語
る会」

10日 町民駅伝大会と町民歩
こう会を開催

14日 学校が優勝

28日 銀座通り商店会のアーチ
ケード竣工

30日 人野球大会で鷹巣中学校が
三十一ぶりの優勝

28日 出川町長秋田県町村長
章を受章

11日 町出身直木賞作家渡辺
喜恵子さんが「みちのく子
供風土記館」の建設にと
千万円を寄付

13日 一般国道一〇五号線鷹
巣バイパスのあけぼの町以
南が供用開始

18日 竜森小学校創立百十周
年記念式典

22日 町道坊沢・前山線道路
改良竣工

29日・30日 消防団中堅幹部
団員の宿泊研修

31日 向黒沢地区「町長と語
る会」

10日 町民駅伝大会と町民歩
こう会を開催

14日 学校が優勝

30日 人野球大会で鷹巣中学校が
三十一ぶりの優勝

28日 出川町長秋田県町村長
章を受章

第7回「元旦マラソン、でいい汗かこう

元旦の町内をみんなで走って体力づくりをしてみましょう。

■集合 元旦午前9時30分まで役場前へ

■種目 ▽チャレンジコース…4KM ▽ファミリーコース…2KM

■申込 12月25日(金)まで役場・鈴木祐悦(☎62-1111内線233) あて申込みください。



冬が来り!! 冬将軍



通勤、通学路線を最優先

北国の宿命ともいえる厳しい冬を迎えようとしていますが、町では冬将軍の到来に備え冬期間の交通を確保し、住民の生活と経済を守るために、このほど冬期交通除雪計画をまとめ、克雪対策に万全を期することになりました。

積雪十センチで出動

本格的な冬を迎えるとしで、町では雪から住民の生活や経済を守るために出動体制をととのえ、十一月三十日除雪関係者で冬期間の安

全を祈願いたしました。

今年の除雪計画によりますと、総延長は昨年より二十一キロほど長い百九十三キロにおよんでいます。除雪車は町の直営十四台と町内業者二十台を借りあげ除雪にあたります。

職員は常時待機し、積雪十センチ以上になった場合、またはなると予想される場合午前三時には出動し、みなさんの生活に支障のないよう安全で能率的に作業を進めることにしております。

路上駐車は

除雪の妨げに

町では、交通確保のため全力で除雪にあたりますが、降雪量が多くなると除雪でのトラブルがたびたびおこります。

みなさんが出勤や登校する前に除雪ができるよう、各家庭や地域で次のことを守つてください。お願いいたします。

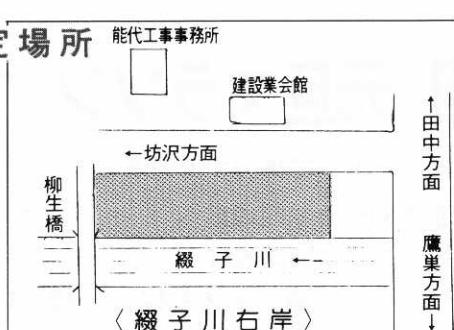
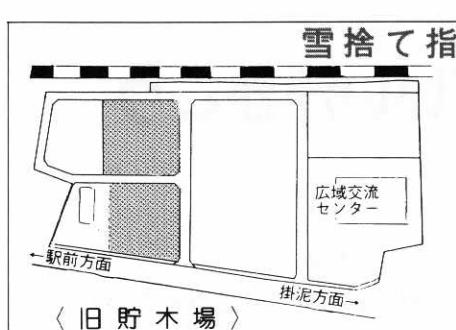
□ 路上駐車は除雪で一番の妨げです。

電線に注意して 雪おろしを

雪おろしなどによる電線の

- ▽四渡／坊山線
- ▽坊山／湯ノ岱線
- ▽松原／岩谷線
- ▽中屋敷／大野岱線
- △除雪についての要望や苦情などは建設課監理係（☎六二一一一一内線二八一・二八二）へ

冬期間の通行止め



になりますので絶対しないでください。

□ 道路に宅地内の雪を押し出したり、投げないでください。

□ 車道から歩道にわたるスロープは、除雪の障害となりま

すのでいまのうちに撤去してください。

□ 道路に直接雪が落ちるような屋根は非常に危険です。雪止めを付け落ちないようにしてください。

□ 家の前の歩道は各家庭で除雪してください。

□ 路上にはみ出している木の枝は切り落してください。

□ 屋根の雪や宅地内の雪の処理は指定された雪捨て場に捨てください。

□ 切れた電線には絶対手を触れないで次へご連絡ください。

□ 東北電力鷹巣出張所（☎六二一一一一三八）へ

切斷事故などが多くなりますので、十分気をつけてください。

お宅の水管は

朝夕の冷え込みが一段と厳しくなり、水道管凍結事故も多くなります。お宅の水道管は大丈夫ですか、もう一度確かめてみましょう。

水道管は気温がマイナス四度以下になると気象状況によって管が凍つたり、破裂したりします。ちょっとした気配りで、未然に防止することが出来ます。

水道の凍結予防は

▼水道管の保温が先決＝水道管や蛇口に保温材を巻くか、毛布や布などを利用して巻き、その上からビニールテープなどで、保温材が漏れないように包んでいただくことです。▼水抜栓を完全に下げる＝水は温度が下がると日中でも凍結することがあります。冬期

また、熱湯や熱風による急激な解氷は、水道管の破裂や破損のもとになりますから注意してください。

※水道管の破裂や解氷のときには、次のところへ連絡（依頼）をしてください。

次のようなときは、必ず事前に水道課の窓口で手続きをしましよう（印鑑を忘れずに▼家を新築のとき▼家をこわして、水道を廃止するとき▼引越すとき▼水道の所有者、使用者が変わるとき▼長い間、水道を使用しない

こんなときはお届けを

確認方法は、水抜栓を全閉し、次に蛇口を全開すると同時に、蛇口の先端に手のひらを当ててみると、または水の栓により、排水音が発生すれば正常です。

常に心がけることです。水抜

栓の操作で転がることは、
口をいっぱいに開け、栓のハ
ンドルを完全に止まるまで回
してください。

水抜栓は正常ですか

佐々木設備	63	大坂施設	62
土佐設備	62	和田ポンプ	62
日通プロパン	63	中島施設	62
藤島ポンプ	62	藤島ポンプ	62
一〇九三	62	一一四五九	62
一一七七九	62	一一八六	62
一一〇三七〇	63	一一〇三七〇	62
三六五〇	62	三六五〇	62

水道メーターで知る

漏水を調べるには、家の中の蛇口を全部閉めてから水道メーターを見てください。

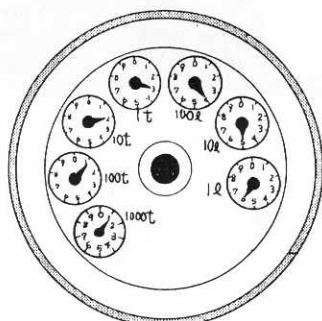
○大量の漏水は地上メーターで確認できます

○少量の漏水は地下メーター（ボック
スの中）で確認できます。水が流れ
ますと、パイロットマーク又は、1
0指針が動きます。



目や耳で知る

- ◎蛇口や壁に耳をあて「シュー」という音が聞えるとき
 - ◎台所や浴室などの配管してある壁やはめ板などがいつも漏れているようなとき
 - ◎給水管が埋めてある付近や水道メーターボックスのまわりがいつも漏れているとき



自分でできる漏水発見

中央公民館の定期講座受講生を募集

講 座 名		講 座 内 容	開 催 日 時
クリスマス ケーキ教室	A	手作りのクリスマスケーキを	12月21日(月) 9:30~
	B	〃	12月23日(水) 9:30~
正月料理 教室	A	簡単なおせち料理	12月22日(火) 9:30~
	B	〃	〃 13:30~
中国を知る講座		語学と国際交流	1月~3月 第2,4(金) 19:00~
自由詩		暮らしの中に詩を	〃 第1,3(水) 19:00~
親子読書		絵本やゲームで親子のスキンシップを	〃 第2,4(火) 10:00~
ヨガ		シェイプアップと健康づくり	〃 第2,4(木) 10:30~
社交ダンス		若者から高齢者まで	〃 第2,4(月) 19:00~
藤手芸		藤による手作りのカゴなど	〃 第2,4(水) 13:30~
レザークラフト		バックやベルトなどの革工芸	〃 第2,4(月) 10:00~
水墨画		落ち着いた水墨画の初步	〃 第1,3(金) 13:30~
礼儀作法		日常生活の礼儀作法	〃 第2,4(木) 13:30~
七宝焼		手作りのペンダントやタイピン	〃 第2,4(土) 14:00~

中央公民館では、町民のみなさんが望んでいる学習や趣味を深めるお手伝いとして、左記のとおり冬期間の講座を開設することになりました。受講を希望される方は、中央公民館（☎六二一一三〇）へ、住所、氏名、電話番号、希望講座名を申し込んでください。▽ただし受講対象は初心者とします。▽十人以上の希望者は個人あて連絡します。

※受講者が少ないため開講できない場合は個人あて連絡します。
定期講座と別に、自主的に活動している講座や芸術文化団体もありますので、くわしくは中央公民館へ。

望者で開講します。
※受講者が少ないため開講できません。
定期講座と別に、自主的に活動している講座や芸術文化団体もありますので、くわしくは中央公民館へ。

『読み聞かせて親と 児童の世界』に参加して

元町・佐藤スゲ子



絵本好きな我が家で、題名にひかれて参加したこの講座。月二回でしたが大変楽しく、あつという間に半年が過ぎてしまいました。毎回の内容は、映画、紙芝居、絵本の読み聞かせ、親子読書、ゲームと盛りだくさん。お天気の良い日は公園に出たり、足をのばして農林高校や吉野の村へと動物見学。特に「農林のブ

タ」 「吉野の村の馬とバッタ」は、とても印象に残つたようです。

主会場が図書館のため、幼児コーナーのない現在の図書館では、味わえないような本とのふれあいができます。

また、異年齢集団の中で子どもたちの遊びの体験そしてお母さんたちの経験交流と、親子とともに学ぶことの多かつた講座でした。

回を重ねるごとに親密度も増し、途中からは昼食持参。話もはずみ、これもまた楽しみのひとつとなりました。

今回「親子読書」として開設されるようですが、内容もさうでなく充実すると思うますので、ぜひ多くの方がたの参加をお勧めします。

おしらせ



年末・年始 役場の仕事

年末・年始の役場関係の事務は、十二月二十九日から来年の三日まで休みとなります。

なお、次の課は三十日(水)まで事務を取扱います。

- ▽町民課戸籍係＝戸籍関係、印鑑証明などの事務
- ▽税務課徴収係＝税金納付などの事務

年末のゴミ収集

ゴミ収集は十二月三十一日(水)までは、日程どおり実施します。

年末、年始は十二月三十一日から来年三日まで休みます

ので、各家庭では計画的に整理し、休み期間中はゴミを出さないようご協力をお願いします。

一月十五日(祝日)の収集は、休みとなります。

糠沢町営ゴミ埋立地は冬期間(一月～三月)閉鎖します。

この間は藤株方面の徳左工門谷地町営ゴミ埋立地(一日～三九八)へ

生き生き健康教室の講演会

三日まで休み)へ運搬してください。
冬期間は、除雪車の運行の妨げにならないよう除雪後にゴミを出すようお願いします。

町では冬期成人病予防教室「生き生き健康教室」を六回コースで開催しております。

第二回講演会は「小児のアレルギー対策＝アトピー性皮膚炎、喘息等」講師は由利組合総合病院小児科・岡村敏弘先生です。

次の日程で開催しますので多数ご参加ください。

▽日時＝十二月十七日・午後一時から三時まで
▽場所＝中央公民館(ホール)

自衛官募集

自衛隊では自衛官の募集を行っております。

募集種目は、二等陸・海・空士(高卒)、自衛隊生徒(中卒)などです。

くわしいことについては、自衛隊秋田地方連絡部大館出張所(電話一八六一四二一一

夜間当番医(夜間診療)の日程表 (午後6時30分～9時)

12月	曜日	医療機関名
16	水	佐藤外科消化器科医院
17	木	佐々木産婦人科医院
18	金	臼田 医院
19	土	盛岡 外科 医院
20	日	戸嶋 医院
21	月	戸嶋産婦人科医院
22	火	近藤 医院
23	水	佐藤外科消化器科医院
24	木	北秋 中央 病院
25	金	奈良 医院
26	土	佐々木産婦人科医院
27	日	藤原 医院
28	月	盛岡 外科 医院
29	火	戸嶋 医院
30	水	戸嶋産婦人科医院
31	木	北秋 中央 病院

急患以外は受けません。

老人医療受給者証は

1月5日が交付日です

70歳になった人の老人医療受給者証は毎月1日を交付日としておりますが、63年1月は5日が交付日です。

該当者

- 満70歳になった人
- 65歳以上70歳未満の身障者1級から3級までの人は

持参するもの

- 健康保険証
- 印かん
- 身体障害者手帳

※該当者は保健課国保係(電話62-1111内線133)へおいでください。

広報たかのす

プラリーでは、学校やPTA研修、子供会やグループの育成、自治活動の促進に役立てほしいと、毎年十六ミリ映写フィルムを購入しておりますが、今年度は次のとおり七本を購入しました。

事務局は、鷹巣町教育委員会社会教育課（役場二階）に設置しておりますので、どなたでも気軽に活用くださるようお知らせいたします。

ことし新しく購入したフィルムの内容は次のとおりです。

△「青春期のわが子へ」＝青春期の悩みとあせりを浮き彫

子供会やPTAなどで
16ミリフィルムを利用

視聴覚ライブラリー



るべき姿を鋭く問い合わせます
（31分）▽「わが子を伸す親の一言」＝子どもの「やる気」を育てる親、摘んでしまう親微妙な差異の原点を考えます
（29分）▽「父ちゃんの汗に乾杯」＝よその家や友だちがうらやましい。でも父の分厚い胸の内をかいま見た時、汗水流して働く父の偉しさが見えてきた（46分）▽「ここはわが街」＝みんなで創るコミュニティー、新しい時代の近所づきあいを考えます（30分）▽「人命創造」＝人類史上初めて胎児の成長過程を鮮明に

しまごろう』38分▽バキーラ
はどこにNo.1』59分▽同No.2
『59分▽花のき村の盗人たち
い仲間』40分▽我家の第三日
曜日』30分：があります。

ほかにも、幼稚から高校、
成人向けのフィルムがありま
すし、十六ミリ映写機、スクリ
ーンも借し出します。

なお、十六ミリの映写を操作
する場合、十六ミリ映写操作技
術講習会を受講して資格を取
得しなければなりません。今
年度は二月に予定しております。
ので多数受講ください。

撮影した記録映画です（18分）

▽「蛇女房」＝人形アニメーションで綴る日本民話（20分）

▽「けん十公園林」＝宮沢賢治原作のおおらかな生き方を描いたアニメーション（18分）

このほか最近購入のフィルムでは▽小学生の非行（30分）▽太陽のない子ら（28分）▽ダンプ母さんと六人の子どもたち（41分）▽月の峰のおおかみ（15分）▽父の看病（25分）▽母親の願いと父親の役割（30分）▽子だぬき愛情物語（55分）思いやりの心を育てる（30分）▽非行少年と呼ばないで（29分）▽手のひらの詩（32分）▽竹

人物伝

藤島利八

（一七九八）――（一七九九）
昔、どこの村にも特徴のある家には屋号とか字名があつた。舟見町の藤島民男さんの家は「カンコサマ」と呼ばれていたがその由来について当家の過去帳でつぎのようなことがわかつた。

待合室で木人かわいがり和人を「鷺巣の菅公様」と呼ぶようになった。

この地方の水田にドロオイ
ムシが発生し稻葉が一面に
白くなつた。このようなど
き神様に祈ることしか知ら

写真は新之助（大正十五年七十三歳で没）のもの。
資料（三日田吉治氏手記
六代民男氏談 文責長崎久

ない人々は、能代の菅公様
が御利益があるというので
大挙して能代にお詣りした。



ジョイ・プロムナード完成

銀座通り商店会で8月下旬より工事を進めてきたアーケードが完成し、11月28日竣工式が行われました。新アーケードは採光のためのドームや小路入口にはアーチを設け、歩道をカラー舗装するなど、ファッショングループ感覚を盛り込んだモダンな設計となっています。明るくなった商店街は年末を迎える快適で楽しい買い物ができると好評です。

11月26日「中高生徒の校外生活を考える」をテーマに町内の中高校生による座談会が中央公民館で行われました。映画鑑賞後、中高生に分かれ分科会形式で冬休みを前に自分たちの社会環境や、友達とのつき合いなどについて、各自の考え方や家庭におきかえ熱心な意見を交わすとともに、親に対する要望も出され気持ちを新たにしていました。

非行防止をみんなの手で



9年間『善意第1号』を続ける

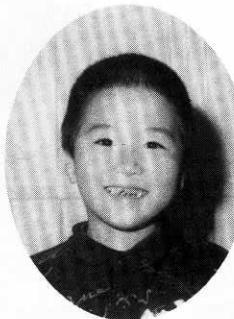
12月1日から一斉に歳末たすけあい募金が始まっていますが「恵まれない人に役立ててください」と大町・佐々木芳蔵さん(80)が1日に第1号の募金をしました。佐々木さんは国鉄時代、10年間町にお世話になった恩返しをしたいと思いついた家族全員でツリ銭等を毎日貯めたものです。この日寄付を終えた佐々木さんは晴々とした表情でした。

鷹巣地区生活改善まつりが12月4日、中央公民館に会員150人が参加し開催されました。健康で住みよい農家生活を目指している生活改善実行グループは、今までユニークな活動を続けています。今回は大豆を材料とした各種料理14点が出品され、作り方やコツを熱心にメモする姿が見られ、歌や踊りに盛りあがった大会となりました。

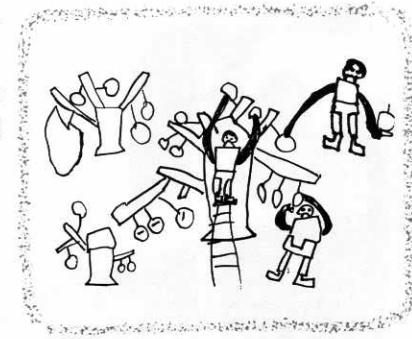
農家の主婦として誇りを持つ



の広場



西幼稚園
としま
しげたかくん(6歳)



私は生活改善グループ員として、青空市場や夕市に、野菜や漬け物を出しています。最初の頃、仲間から漬け方を聞いたり、味を批評しても、今では自分なりの味を出しています。

種類は色々ですが、こはぜ



東横町
伊藤チヤ(59)

こはぜ漬け

対談
親の意見・子供の意見
今月のテーマ 「我が家家の漬け物」

漬けは、こはぜ独特の色と味がおいしいと言われます。漬ける時は糀やこぬかを多目に使い、甘味を出していますので買っててくれる人も固定しております。また、グループ員数人で「鷹巣町ふるさと会」にも送つてもらつたり、娘の飲食店(東京)でも使っていますが、秋田の漬け物は味がよいと食べてくれるようです。

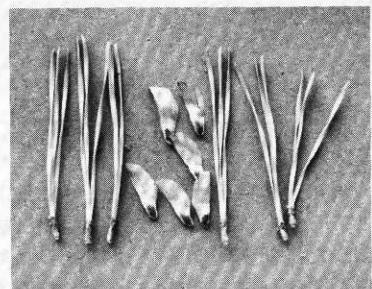
漬け物グループで、昔の味のこぬか漬を漬け、西武デパートで即売しましたが、「懐しい味」だと、「しょっぱい」とかの感想が出され、この意



田県代表として出場しましたが、本大会の規定で同じ種目に二度出場することが出来ないことになつており、今回、私は将棋の部に秋田県代表として出場しましたが、本大会の規定で同じ種目に二度出場することが出来ないことになつております。

将棋大会の会場は日本将棋会館でした。この会館はプロ棋士の対局の場として使われているところです。私にとっては、後楽園球場で野球をすることに匹敵する感動がありました。

予選リーグをやつとのことで通過したので、まさか優勝できるとは思いませんでした。優勝の瞬間は「ヤッター」と叫びたくなつたことが思い出されます。



リキダマツ
(マツ科)

北米南、東部原産の常緑高木。旧南中学校に大木があるが寒い地方なので生長がおそい。

日本産のマツと違って葉が3本ある。別名、アメリカミツバマツともいう。

(七日市・畠山 益穂氏)

全国青年体育文化祭将棋の部で優勝

向黒沢 山内幸雄(27歳)

第三十六回全国青年体育文化祭は、十一月六日から三日間にわたり開催されました。この大会は全国の青年がスポーツ・文化を通じて交流を深めようとするもので、我々青年会員にとっては一つの目標とすべき大会であります。

今回、私は将棋の部に秋田県代表として出場しましたが、本大会の規定で同じ種目に二度出場することが出来ないことになつております。

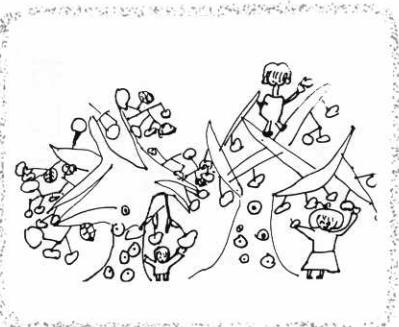
今回、私は将棋の部に秋田県代表として出場しましたが、本大会の規定で同じ種目に二度出場することが出来ないことになつております。

その意味合いから毎年新しい顔触れが全国から集つくる大会であります。

私は数年前、バスケット

ボールの選手としてこの大会に出場、惜しくも入賞を逸した経験があつたので、今回の将棋の部において全国大会の切符を手にした時は「今年こそ入賞を」と思いました。

わたくしの自慢



みんな

見を参考にもう一度学習し、おいしいと言われる漬け物を漬けたいと思います。

山ごぼう漬け



株 藤 佐 信 子 (38)

漬け物は、我が家家の食卓では欠かす事の出来ない副食の一つです。その原料のほとんどは、自家菜園から生産されたもので、真空パックを併用して、長期の保存食として重宝しております。

しかし、人によって好みが

異なるので、味付けには苦心します。また、大変な手間を必要とし、寒い時は最もつらい仕事ですが、「おいしい」と言われると嬉しくなり、失敗を繰り返しながらも、上手な漬け物作りに挑戦しております。

下漬けは、十%の食塩水を作り、〇・一%クエンサンでアク抜きを一週間位する。本漬けは、アク抜きした山ごぼう、酒、砂糖、味噌で漬け込む。これからも、自給野菜を多いために利用し家族に喜ばれる漬け物を作りたいと思います。

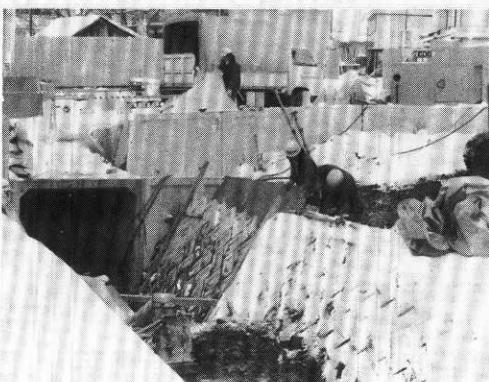
くのが洗剤の適量と覚えておいてください。

大掃除

年に一度の大掃除。汚れをすきり落とすコツをいくつか紹介しますよう。

まずガラス窓。スプレー洗剤で窓の対角線上に×印を描き、水で絞ったふきんで隅から中央に向けて洗剤をのばすようにふきます。七分程度乾いたら空ぶきします。凹凸のあるガラスの場合は※印を描

写真は、昭和29年頃の綴子下町地内で行われた水路工事、現代は大型機械化の発達で短時間で掘削が行われますが、当時はスコップで手作業。また、男性の作業員の着ている犬の毛皮は、当時の防寒具。女性は白い三角頭布、縫のドンブク、ハッピなど当時が忍ばれる。(写真提供・綴子土地改良区)



たがねの昔



